

電気工事士技能講座 案内資料

1. 実験センター技術講習会

実験センターでは「モノづくり」の喜びや、学ぶ意欲の向上を目指して、実践的な学習を支援しています。本年度は、「電気工事士」と「電気機器組立てシーケンス制御作業」の実技講習会を開催します。ここでは電気工事士について説明します。



2. 教室・実習室と開講時間

Y510で、次のページの表のようにY510/Y511の空き時間には自主練習が可能です。早く始めたいという人もいますので、5/7から運用を開始とします。希望者は直接来てください。

3. 実習用工具・器具・電線等

実習に使用する工具類は右図のように実験センターで用意して、受講者各人に1組ずつ割り当てます。これらは実験室内での使用に限り、基本的には持ち出しができません。

ただし、**試験当日に試験場で使用する工具類は、各自の使用している工具を貸し出します**ので十分慣れておいて下さい。



技能講習用として、配線材等の消耗品代として（銅線は結構高いです、）

第一種電気工事士	¥10,000
第二種電気工事士	¥6,000

を、筆記試験合格後をめどに、生協で証紙を購入してもらって徴収しますが、練習は早くから始めてもらっても大丈夫です。

4. 技能講座の内容

各人の最初の2回で、複線図の書き方、工具の基本的な使い方を教えますので、その後は自習で課題の作成を行ってください。（テキスト参照 2025年版 第二種電気工事士技能試験候補問題丸わかり [アマゾン 生協](#)でも買えます。2026年版の購入をお薦めします）

試験では、公開された13課題の中からどれか一つが出題されますので、この全てを試験時間(40分)以内で作成できるように準備しておく必要があります。

課題が完成したら、先輩指導員やサポート課員に見てもらって、欠陥個所を確認します。欠陥が一つでもあると不合格となりますので、正確に作業する必要があります。

13課題を2回作るには、トータルで約20時間ほどの練習時間が最低でも必要になります。

参考 [HOZAN 技能試験対策 技能試験の概要と注意すべきポイント\(2024年版\)](#)

5. 問い合わせ先

実験センター サポート課 (Y509号室、内線3516) 中嶋 nakajimayasushi@osakac.ac.jp

時間外補習ができるY510実験室開放時間

前期	1~2限 9:00~12:40	3~4限 13:25~17:05	時間外 17:05~18:00
月	使用可	使用可	17:15までに来ること
火	使用不可	使用不可	17:15までに来ること
水	使用可	使用不可	17:15までに来ること
木	使用不可	使用可	16:30までに要連絡
金	使用可	使用不可	17:15までに来ること

- ・入室時、カードリーダーに学生証をタッチして下さい
- ・実験に関することは、気軽に指導員に相談下さい